

○それぞれの語の説明、機能、性質、作用を書く。

1
7

視覚的アウェアネス

1 私たちの脳はとても多くの情報を捉えている。

とても脳の限られた記憶のシステムでは把握し尽くすことはできない。

2 ある瞬間にはたしかに視野の中に感じられている膨大な量の情報のほとんどは記憶にとめられることなく、……「意識の流れ」と呼ばれる心理的時間の経過の中に消えていってしまうのである。

「意識の流れ」⇨心理的時間

↓②「心理的時間」と対になるものは何時間？

物理的時間……普通的时间

3 自分の前の空間の中にはさまざまなものがぼんやりと見えている

4 視野の中に何かがあると気づいている状態
↓これ以前の表現から同じものを見つける。

5 仕事を終えて部屋の外に出た私の記憶の中から、これらのものの存在はすっかり消えてしまっていた
↓プリント4ページではどの部分か？

6 その時々**の意識の流れ**の中に消えてしまう

7 贅沢な「源泉掛け流しの温泉」のようなもの
さまざまなもののほとんども**概念**にも記憶にもとどまらないままに消えていく。
そんな儚い、しかしだからこそ贅沢な**空間性、並列性**

↓④「**空間性、並列性**」
3自分の前の空間の中にはさまざまなものがぼんやりと見えている
空間性 並列性

「要約」

5 私がその一つ一つに注意を向け、言葉で表さ
概念として定着

↓③「概念」辞書で引く……「大まかな意味内容」・イメージ
↓プリント4ページではどの部分か？ 文章として書かれている状態

6 **概念化**され、記憶に残る